



ヨコハマまちかど政治

わが版

発行 自民党かながわ1区支部
編集長 平木 茂
平成22年 1月 1日号

2010年
1月号

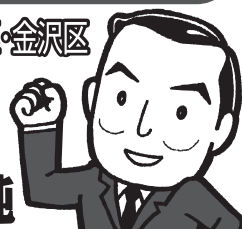
No.84

自民党

中区・磯子区・金沢区

神奈川1区
支部長

松本純



松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶ 検索キーワード「松本純」

自民党大会で新しい旗を掲げ、再生に向けたスタートを切ります

今月24日に自民党大会が開かれます。今年の党大会は、「開かれた党大会」と位置付けて、全国から集まる党员・党友の方々に議論してもらう場にしようと考えています。

党大会では、野党となった自民党が目指していく新しい旗を掲げます。是非とも皆さんのご意見を直接伺い、新しい年とともに党の再生に向けた本格的なスタートを切りたいと思っています。



政権構想会議公開意見交換会

鳩山政権については、みなさんはどのようにお考

えでしょうか。「政権交代を景気後退や、混乱にしてはならない」。4か月前の衆議院選挙で、わたしたちが訴えたことです。鳩山不況という言葉さえ聞こえる経済情勢、揺らぎだした日米同盟、天皇陛下の特例会見、毎月1500万円ともいわれる鳩山総理の母親からの資金提供など、自民党の再生はまだまだ道半ばですが、一方で、わたしたちの懸念が現実になるのではないかと危惧しています。

鳩山不況を大不況にしないため、通常国会を早期に召集して補正予算案の審議を行うべきです。麻生政権が景気最優先で編成した補正予算は、新政権によっておよそ3兆円執行停止されてしまっただけに何よりも迅速な景気対策が必要です。日本経済の二番底は断固として避けなければなりません。

沖縄の普天間基地の移設問題は日米安保の根幹に直結します。現在の計画は、市街地の中心部にある普天間基地の危険性を除去し日本の安全と東アジアの安定を維持する最善の策です。結果として、普天間基地が市街地に残り続けた場合、誰が責任をとるのでしょうか？ 日米両政府が合意した現在の計画を進めるべきです。北朝鮮を抱える北東アジアでは冷戦構造は終わっていないのです。

天皇陛下の政治利用など言語道断です。天皇陛下の国事行為と公的行為は明確に違います。これまでのルールを無視した今回の特例会見が、小沢幹事長率いる大訪問団が中国で歓迎を受けた見返りであれば断じて許されることではありません。

2010年の松本純は、副幹事長として自民党の再生に取り組みながら、積極的に提案し国会の場での政策実現に全力を挙げて取り組んでいきます。

松本議員の活動レポート

映画「ゆずり葉」をご存じですか。日本で初めて聴覚障害者として薬剤師になった早瀬久美さん（中区在住）をモデルに、夫の早瀬憲太郎さんの監督・脚本で制作された映画で、昨年6月から全国で上映運動が広がっています。

昨年の総選挙の時、早瀬さんご夫妻が私の事務所においでになり激励してくれたことを、この「かわら版」（昨年10月号）でご紹介したのですが、その日以来、「地元横浜でぜひ上映会をしよう」と考えてきました。そんな思いが実り、2月13日（土）に西公会堂で上映（10:30～/14:00～）されることになりました。

中区や磯子区の聴覚障害者協会などが実行委員会をつくり準備を進めていますので、ぜひ、ご覧ください。

早瀬夫妻によるトークショーなども企画されています。上映会成功のため、私も「応援団」の一人として、早瀬夫妻の思いを皆さんに伝える運動を広げています。

【11月】

21日 ● 第125回磯子医学会教養講演

「医療崩壊の現状と再生への処方箋」

25日 ● 厚生労働委員会

28日 ● 横浜市長梅林小学校創立50周年記念式典

【12月】

1日 ● 第77回定期党大会第1回実行委員会

3日 ● 自民党金沢区連合支部役員会

4日 ● 自動車整備振興会 中・磯子・金沢政経研究会講演

14日 ● イセザキ・Xmasパーティー&店舗交流会

14日 ● 自由民主党横浜市支部連合会「2009新たな決意」講演

17日 ● 政権構想会議「第二次勧告」説明会

いま地域で（人・まち・出来事）

全国の「池田町」をつなぐユニークな町内会活動

磯子区岡村西部自治会 渡部 近司 会長



全国の「池田町」をつなぐネットワークの“拠点”が磯子区にあるのを知っていましたか。岡村西部自治会では、各地の池田町との地域交流活動を活発に展開しています。なぜ、岡村西部自治会が池田町なの？と、疑問を持つ方がいるかもしれませんが、きっかけは渡部会長らが1986年に北海道池田町のワイン城を訪問したことでした。

「セブテンパーワインの集い」に参加して一村一品運動での町おこしに共鳴、横浜で有志を募り勝手連応援団「北海道池田町横浜支部」を設立しました。その後は「全国池田ふるさと友の会」とともに一市六町との交流が始まり、徳島県池田町阿波踊りと物産交流、長野県池田町との友好親善提携、岐阜県池田町児童桜交流、大阪府池田市とも人的交流の輪が広がっていききました。

長野県池田町と友好町村提携をし「災害支援協定」を結んだほか、昨年7月には21世紀に生きる心豊かな人々を育もうと「池田町・横浜2小学校児童交流協定」を締結しました。

こうした活動を通じ、岡村地区の人たちは地域間交流の大切さをみんなが実感しています。地域をつなぐことが今、新しい価値を生み出しています。グリーンツーリズムなどが言われる中で、岡村西部自治会の取り組みがモデルとして注目を集めています。



▲11/21 おいしい手作りお餅をいただき、楽しかった磯子区の「農業まつり」です



▲11/22 笑顔がいっぱい。杉田中原飲食店懇親会は、心温まる忘年会でした



▲11/23 私の故郷、野毛地区の皆さんがバス旅行で国会見学に来てくださいました。



▲12/12 元気のいい掛け声が響く餅つき大会の季節到来です（川町内会で）

みんなの声

●国民の求めとされている世論調査だけを政策として取り上げ、それだけに振り回されている今の政治はおかしい。将来に向けた日本の真の幸せを求める大きな議論を大切にすべきだ。今何をすべきかをしっかり考えていかなければならない。（金沢区男性）

●このところの民主党・小沢一郎幹事長の誠に由々しき言動は、自民党にお灸をすえて一度民主党にやらせてみたらと言っていた多数の国民層に、今こそ、小沢氏が牛耳る民主党の危険性を訴えるチャンスではないでしょうか。（1区有権者）

永田町日記 世代をつなぐ「餅つき」は、地域の活力なり！



年末から年始にかけて、各地域の餅つきに参加させていただきました。内閣の公務に縛られていた前年とは違い、今回は50カ所以上の餅つきにうかがうことができました。どの地域でも、餅つきは子どもからお年寄りまで世代を超えた交流の場になっていて、コミュニティの活力を感じます。これからの社会のあり方が、こうした地域の活動に示されており、今年はさらに、地域のために取り組んでいく決意を新たにしています。皆さんと一緒に、良い年にしていましよう。（純）